

月報しんわ

総合版

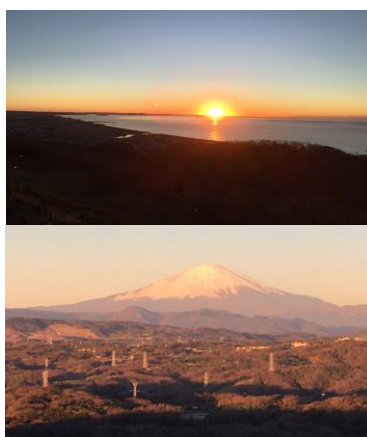
令和3年度
11・12・1月号
社会福祉法人
進和学園
平塚市万田 445

www.shinwa-gakuen.or.jp/

謹んで新春の

お慶びを申し上げます

湘南平からの初日の出と富士山



新年明けましておめでとうございます。昨年自治会活動にご協力頂きましてありがとうございました。本年も自治会役員力を合わせて頑張りたいと思います。本年も自治会活動への協力宜しくお願い申し上げます。

しんわ本人自治会連合会 会長

鈴木 駿



進和学園はおかげ様で地域、社会皆様に支えられ64年目を迎えることができました。本年も「本人中心」の理念のもと、ご本人の「生活」「働く」、子どもたちの「学ぶ」「育む」の充実に努めてまいります。

一昨年よりコロナ禍が続いておりますが、尚一層の心のふれあいが必要となっています。すべてに「感謝のこころ」をもって進みたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人進和学園
理事長 出縄守英

ルネッサンス

朝礼の時に新成人3名の成人のお祝いをしました。昼食はお刺身や天ぷら、ケーキなどボリューム満点で、皆さん「おかいっぱい！」と、はじけるような笑顔でした！



万田ホーム

万田ホームでは3名の方が成人を迎えました。集会所で新成人のこれまでの生活を振り返るスライドを見て、皆さんでお祝いしました。昼食にはからあげ、お刺身などの豪華な祝い膳を食べました。



サンメッセ しんわやえくぼ

今年度は1名が成人されました。自治会役員から記念品をお渡しし、大変喜んでいただきました。昼食にはみずほ野の豪華な食事が出て、恒例の製パンで作った紅白パンも皆さんにプレゼントされました。



祝 成人

今年度、法人内で7名の利用者の方が成人を迎えました。各施設にてお祝いをあつない、皆さんとびきりの笑顔で人生の節目を迎えられました。

新成人の皆様、成人おめでとうございませう。ひとつひとつの出会いを大切に、これからも笑顔で元気に過ごせませう。よう願っています。

進和学園最年長！101歳を迎えて元気です！！

～時崎さん101歳のあゆみ～

S38年 進和学園入所

S39～56年

小学校のトイレ清掃業務に参加

S57年 湘南平福祉の店勤務

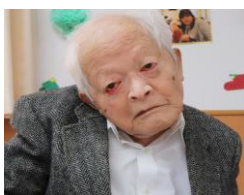
S41年 進和万田ホーム入所

S53年 グループホーム入居

H3年 進和あさひホーム入所

H26年 はばたき進和入所

時崎睦男さん



101歳のお誕生日

おめでとうございます！

《長寿の秘訣》

大正9年生まれの時崎睦男さんは、進和学園の最年長者であり、12月15日に101歳の誕生日を迎えられました。時崎さんは、自分の思いに沿って暮らし、働き、仲間の皆さんを励まして来られました。今まで職員も寄り添い共に歩んできました。その歩みが進和学園の道しるべとなり今があります。時崎さんは、生き生きと人生を謳歌しており、新型コロナウイルスに感染しても重症化することはありませんでした。101歳になった現在も変わらぬ食欲があり元気いっぱいです！

ふれあいインタビュー

湘南西地区苦情解決委員会 第三者委員 檜山 泰生 様

ひやま やすお

このたびは湘南西地区苦情解決委員会の第三者委員を務めていられる檜山泰生様にお話を伺いました。

『進和学園とのつながり』

進和学園に第三者委員として平成19年頃から訪問させていただいていますので、約15年のお付き合いになります。毎年1度、利用者皆さまの顔を見てお話を聞くことしかできませんが、楽しく訪問させていただいています。笑顔で迎えてくださるので嬉しくなりますね。私は神奈川県福社職として、当時の県立施設(秦野精華園、中井やまゆり園、三浦しらとり園など)や福祉事務所、児童相談所等で働き、その後、社会福祉法人至泉会の精陽学園やすこやか園の施設長を務めて、今まで進和学園の方々と交流を深めてまいりました。



左より 檜山泰生様
月報編集委員会 鮫島ななみ
令和3年12月15日(水)
進和あさひホームにて

県立施設時代に関わっていた利用者の方々とも再会できて懐かしさを感じると同時に当時の自分を振り返ることもあります。また社会福祉士会に所属して成年後見人として、知的障がいの方を支援しています。人とのつながりがあって今があると思っています。

『第三者委員の活動』

私は1年間で湘南西地区の障がい関係の14施設程を少なくとも1回は名木幸男さんと訪問しています。進和学園さんでは深刻な悩み、というものはあまり聞かないですが、入所施設と通所施設では悩みの質が違います。入所施設に住む方の悩みは、他の利用者さんとの人間関係の悩みが多く、通所施設に通っている方の悩みは通所途中などの外部との悩みが多いように思います。

第三者委員として利用者の皆さまのお話や悩みを聞いて、どこまで解決できるのか難しい立場ではあるのですが、ご本人に「職員の方にどこまで伝えていいですか？」と極力確認するようにしています。勝手に職員にすべて言うわけにはいかないため、了解を得られれば、職員の方にその悩みの内容を伝えて少しでも良い方向に向かうようお願いしています。

『コロナ禍での変化』

コロナ禍で県のスポーツ大会に丸2年参加できない状況にあることは残念です。スポーツを通して他の施設と交流出来ることは楽しいことですので、今年は期待しています。利用者皆さまも外出ができなかったり、イベント行事が縮小されたりとストレスが溜まっていると思います。コロナ禍による変化に限らず、ご本人の年齢が高くなるにつれて、ご家族への思いは強くなるようです。「会いに来てほしい。一時帰宅したい。」というご本人の思いは聴きますが、現実的にご家族も高齢化するなかで尚更、帰宅の受入れが難しい状況になっているのがわかるので悩ましい面があります。

現在、大磯に住んで健康維持のためリハビリを兼ねてウォーキングに励んでいます。先日、進和学園のしいたけを、ご近所の方に配ったら、進和学園創設時の出縄明理事長を知る人がおられました。改めて古くから地域に根ざし支えられていることを知りました。

『編集委員より』

檜山様のお話を聞きながら、檜山様だからこそ、利用者の皆さんが安心して相談できるのだろかなと感じました。檜山様の今までの福祉人生や福祉に対する考えについて、書ききれませんでした。読んでくださっている方々に少しでも檜山様の素晴らしいさが伝わって頂きますと幸いです。

進和学園 職員の方へ

同じ万田に住んでいる杉本と申します。
昔々ですが自治会(班長)の役をした際に、手紙の
エプロン頂きました。なんとびっくりしたのが、とても嬉し
かったです。時々思い出しては、お礼をお伝え(おくれた事)悔い
お手紙を書かせて頂きました。 コロナ以前ですが、道歩いて
いる時によく進和学園の方々が散歩しているのを見かけました。
その際は、一人一人尊敬と大切に思われる様子を見
その姿勢に素晴らしいと思っております。 社会全体がそう
なると良いですね。 私ら近い将来、いろんな個性や背景
を持つ方が「互いに迎え入れられる」日が来ると信じています。
寒くなってきましたが皆様、お体の気をつけてお過ごし下さい。

万田地区にお住いの杉本様より

進和学園宛に素敵なお手紙をいただきました。
心が温かくなりました。ありがとうございます。

インフルエンザ予防接種



進和学園の嘱託医である、北山整形外科の北山先生のご厚意で、10月から12月にかけて、ご本人と職員を対象に各施設でインフルエンザの予防接種をおこないました。

令和3年はコロナワクチンに加え、インフルエンザ予防接種をおこない、例年よりも注射を打つ機会が多い年となりました。みんなで腕まくりをして待機して、順番に接種しました。無事に接種を終えることができました。

北山先生には、長年進和学園の嘱託医をご担当していただいております。北山先生、いつもありがとうございます。



「もしも・・・」のために！！

11/11（木）万田地区（あさひホーム、やましろホーム、サンメッセ、やえくぼ、万田ホーム）、

11/18（木）土沢地区（ルネッサンス、はばたき）にて平塚市防災危機管理部災害対策課と平塚市消防団第7分団（万田地区）、第16分団（土沢地区）立会いのもと総合防災訓練を行いました。

避難訓練、避難袋を使用しての避難体験を始め消火訓練や放水訓練、大地震の揺れを実際に体験できる起震車などご本人、職員ともにいろいろな訓練に取り組みました。避難訓練では、予定時間より早く避難することができ災害対策課の方からお褒めの言葉をいただきました。またご本人より「いざという時に動けるようにしたい。」と今回の体験を通して今後に活かしたいという気持ちが強く感じられました。

近頃各地で地震が発生しているため、緊張感ある中でとても貴重な訓練となりました。

防災訓練

土沢地区

万田地区



避難袋を使用した
避難体験



消火訓練



起震車体験



放水訓練

ありがとうございます。



前列中央(左)毛利様・(右)高橋様

サンメッセしんわのサンちゃんがりプリントされたパンの袋やみかんぱん、ブルーベリーぱんの袋で取引がある丸善清水様より、不織布マスク1万8千枚が寄贈されました。顔なじみの営業の方やさしひホーム、やましろホーム、サンメッセしんわの利用者ご本人も参加され、和やかな贈呈式になりました。マスクは各施設で大切に使用させていただきます。

丸善清水様より
マスクの寄贈



11月25日(木)



はばたき進和



今年も密を避けるため3つの食堂に分かれておこないました。午前中に利用者ご本人がクリスマス飾りを園内に飾りつけ、午後は職員によるダンスの出し物やトナカイやサンタに扮してクリスマスプレゼントを配り、一日楽しみました。

クリスマス特集



サンメッセ

やえくぼ

クリスマスランチをしました。利用者ご本人がクリスマスツリーを飾り付け、食事の際はクリスマス柄の紙を敷き、クリスマスソングを流して、クリスマスの雰囲気を味わっていただきました。また、職員がサンタクロースの格好で登場し、盛り上がりしました。

万田ホーム



サンタクロースに扮した職員よりご本人へプレゼントを渡し、ケーキを食べました。職員による出し物(ロボットダンス)は大好評で楽しい時間となりました。

あさひホーム



職員の出し物としてバンド隊を結成！クリスマスソングをリズムに乗ってみんなで歌いました。また、あさひホームの器楽同好会メンバーが「上を向いて歩こう」を披露し、楽しい時間を持つことができました。

やましろホーム



午前中は皆で会場の飾り付けをおこない、お昼はクリスマススペシャルメニューを堪能しました。サンタクロースからプレゼントをもらい笑顔溢れる時間となりました。

サンシティ



在職者交流会でクリスマス会をおこないました。スノードームを作りました。最後にはビンゴ大会を開催しました！コロナ禍で外出を制限されている方も多いのでリフレッシュになったのではないのでしょうか。

グループホーム



事前に食べたいケーキとジュースをアンケートの中から選び、それぞれのハイツで食べました。今年も葎のケーキを存分に楽しみました。

第48回クリスマス・こころの交流会 ～Honda様のご支援に感謝！～



12月24日(金)本田技研工業株式会社様の訪問はコロナにより叶わなかったため、進和学園職員及び研進社員が代わりにサンタクロース隊に扮し、しんわルネッサンス、はばたき進和、進和あさひホームの3ヶ所を巡り、Honda様からの激励メッセージをお伝えしました。今年も進和

学園メンバー、一人ひとりにクリスマスカードを添えて、学園の製パン・製菓部門「サンメッセしんわ」にご発注いただいた特製パウンドケーキをプレゼントしました。心より感謝申し上げます！



絵本を寄贈いただきました！



11月29日(月)、全国共済様より、いずみ保育園、富士見保育園、しらゆり保育園に絵本を寄贈いただきました。当日は全国共済神奈川県生活協同組合の大野照雄様(共済事業部副部長)と神奈川県共同募金会より中島孝夫様、細川夏紀様が来訪されました。

ご寄贈いただいた絵本はすぐに施設内で活用しています。先生が読み聞かせをすると、子どもたちは興味津々に、先生の声に聞き入っていました。

絵本を通じてたくさんの子どもたちの優しさや喜び、慈しみの心を育てていきたいと思ひます。素敵な絵本をいただき、ありがとうございました。





10月30、31日の土日に秦野市平沢向山で「宮脇昭追悼植樹祭いのち（鎮守）の森を世界に」11月7日（日）に横須賀市で第21回湘南国際村めぐりの森植樹祭と宮脇昭先生を追悼する植樹式がおこなわれました。

追悼植樹式では、先生のお歳と同じ93本の苗木を植樹しました。

12月11日（土）、新東名高速道路の丹沢スマートICアクセス道路斜面で「ふるさとのもくろく／新東名秦野丹沢植樹祭2021」が開催されました。当日は、12月とは思えない程暖かい陽気の中、秦野市長や環境省事務次官も参加されました。斜面が急で、踏ん張りがきかない中、36種類3394本を植樹しました。



湘南平 花壇植栽

340ポットのパンジーの花を植えました！



11月16日（火）

サンメッセしんわは平塚市より高麗山公園清掃業務委託を受けている関係から、平塚市都市整備部みどり公園・水辺課より植栽の依頼を受けました。市の職員の方7名と、学園から16名が参加し、総勢23名と一緒に湘南平の花壇にパンジーを植えました。今回で3回目ということもあり、利用者ご本人は慣れた手つきで花を植え、市の職員の方が「予定時間よりとても早く植えることが出来ました！」と驚いていました。ご本人は「疲れちゃったけど、楽しかったよ」と話していました。

FOOD SHIFT

「農業」と「福祉」が
つながって日本を元気に！

10月29日（金）・30日（土）、六本木ヒルズ、ヒルズアリーナにて開催された、農林水産省主催によるイベントに進和学園も出店しました。このイベントは農林漁業者や食品事業者、消費者が出会い、日本の食が抱える課題や目指す未来について共に考えるきっかけとなることを目的としています。進和学園はノウフク・プロジェクトのブースにて「湘南みかんパン」や「トマトジュース」などを販売しました。農林水産省および日本農福連携協会の方々のご協力のもと予想以上の売上で、充実した販売会にすることができました。

盛りあがろう！
ノウフク連携！



初天神

1月25日（火）

昔から地域や進和学園を見守ってくださっている進和万田ホーム敷地内の天神さまにお参りをしました。例年は地域の方々をお招きして天神まつりをおこなっていましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、本年は代表者と、万田ホームに通所されている方のみでの実施となりました。

当日は天候に恵まれ、暖かい日差しの中、皆さん本殿に手を合わせて一年の無事を祈願しました。昼食には「社会福祉法人寿徳会 ハッピーラボ」様の幸せ餃子やフランクフルトなど、お祭りらしいメニューが並びました。

来年は、コロナが収束し、これまで以上に盛大な祭典を執りおこなえることを願っています。





(株)小松製作所様 100 周年記念贈呈式

11月30日(火)



赤い羽根共同募金お届け

12月9日(木)



新型コロナウイルスの影響で、3月実施の予定が延期となりましたが、令和3年12月24日(金)無事に年末募金の贈呈式を行なうことができました。

令和2年度の年末募金は56万^{8,839}円になりました。ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

このたびは落合平塚市長さんをはじめ、神奈川県ユニセフ協会友の会、エルエンジェル国際ボランティア協会、日本赤十字社(新型コロナウイルス対策寄付金、令和2年7月豪雨災害義援金、バンングラディッシュ南部避難民救援金、中東人道危機救援金)の皆様への贈呈式を平塚市長応接室にて行ないました。しんわ本人自治会連合会役員のご本人が直接お届けできて、とてもうれしく思います。また、タウンニュースの取材を受けました。

しんわ本人自治会連合会
年末募金お届け 12月24日(金)

第34回 職員表彰

創立 63 周年を迎え、永年勤続職員 73 名に法人・しんわ家族会より感謝状が授与されました。今年もコロナのため 6 月 12 日の創立記念日に開催することはできませんでしたが、障がい部門は 12 月 8 日(水)・9 日(木)、保育園部門は 12 月 22 日(水)にセレモニーをおこないました。



永年勤続職員

35 年	3 名
30 年	6 名
25 年	8 名
20 年	11 名
15 年	15 名
10 年	17 名
5 年	13 名

